

平成21年度事務事業評価シート (20年度実施事業分)

事業番号		05 01 04	中期総合計画主要施策番号		3-02	担当課	部・課	衛生部 医療政策課	
事業名		病院群輪番制病院設備整備事業					内線	2620	
							E-mail	iryo@pref.nagano.jp	
事業の概要等	事業の目的	病院群輪番制病院の開設者が行う医療機器の整備について、市町村が補助する事業に対して補助し、救急医療の提供体制の整備を図る。							
	事業の必要性	[現状(事業の目的との間にどのようなギャップがあるか)] ・病院群輪番制の参加病院は、県内で51病院。 ・病院群輪番制病院は、入院を要する救急医療を担う医療機関として、県内の救急医療体制の中で重要な役割を果たすが、施設・設備の整備による体制の確保が課題である。 [原因分析(ギャップが発生している原因は何か)] 救急医療は不採算部門であり、救急医療に係る医療機器の整備に当たって医療機関の負担が大きい。 [課題の特定(事業の実施により解決しようとする課題は何か)] 病院群輪番制病院の開設者が行う医療機器の整備について、市町村が補助する事業に対して補助することにより、救急医療の提供体制を整備する必要がある。							
	事業内容	病院群輪番制病院の開設者が行う医療機器の整備について、市町村が補助する事業に対して補助する。(補助率: [国] 1/3、[県] 1/3)							
実施期間	S52 ~		根拠法令等	医療提供体制推進事業費補助金交付要綱					
成果と達成状況	事業の目指す成果		達成度(期待どおり)の判定基準(H20)			達成状況		評価	
	病院群輪番制病院の設備の充実による、救急医療の提供体制の整備を図る。		病院群輪番制病院の医療機器の整備について、市町村が補助する事業に対して補助する。(1施設)			病院群輪番制病院の医療機器の整備について、市町村が補助する事業に対して補助した。(1施設)		a.期待以上 b.期待どおり c.やや下回る d.期待以下	
事業コスト	区 分		単位	19年度	20年度	21年度(当初)	20年度の概要		
	最終予算額 (A)		千円	0	1,994	14,000	国庫・県単	国庫・県単	
	決 算 額 (B)		千円	0	1,980		実施方法	補助	
	B(H21はA)のうち一般財源		千円	0	990	7,000	歳出節別	・補助金: 1,980	
	概 算	従事する職員数	人		0.03	0.03	内訳等		
	人件費	概算人件費 (C)	千円	0	214	214	(単位: 千円)		
概算事業費 (B(H21はA) + C)		千円	0	2,194	14,214				
事業実績	内 容		単位	19年度	20年度	21年度(予定)	左記以外の20年度の実績		
	設備整備箇所数		施設		1	1			
事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明						
	事業のニーズの変化		増加	横ばい	減少	判定の説明	・補助に対するニーズは横ばい。 ・医療機器の整備には多額の経費を要し、県が関与して事業者に助成することは必要。 ・事業内容は事業者から提出される事業計画を精査して判断しており、当面、有効性・効率性を高める余地はない。		
	県の関与を見直す余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	有効性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
	効率性を高める余地		余地なし	当面余地なし	余地あり				
課題の総括		病院群輪番制病院の設備整備を引き続き支援していく必要がある。							